令和6年度「4月度役員会」概要報告

羽根野台自治会は、4月13日(土)に役員会を開催しました。

令和6年度の新体制となって、初めての役員会となることから冒頭執行部からの自己紹介に続き、 籠谷会長代行から第52回通常総会における中野会長および佐々木町長からの挨拶、議案審議結果等 の報告が行われました。

続いて中野会長から、次の今年度の主要施策についての説明を行い、確認されました。

- ①区民センターに隣接する空き家の解体作業は、遅くとも6月上旬から始まり、空き地の整備も 含めて7月上旬までには完了する予定であり、8月以降広くなる駐車場の利用方法を検討して いく。
- ②独居老人や子供、増えることが見込まれる語学留学生への対応については、民生委員・サークル関係者・ボランティア団体等の協力を得ながら取り組んでいく。
- ③自治会に新たにパソコンを導入し、会員や空き家・空き地等の情報の一元管理を行うとともに、 SNS を活用して自治会業務の簡素化を図り、また利根町の情報サイトを活用して、若い世代が 自治会活動に関心を持てるように取り組んでいく。
- ④会員の高齢化とともに、"班長のなり手"少なくなっている班もあるので、実態調査を行い、班の再編成も含め検討していく。
- ⑤自治会施設の経年劣化に伴う外装・内装工事の必要性の有無について確認を行っていく。

次いで、籠谷会長代行から、自治会運営に関する確認事項と班長のとしての主な業務についての説明を行い確認されました。また隣接する空き家・空き地の解体工事に伴う業者選定および移転登記費用および隣家との目隠し設置工事費用等については、役員会で承認をいただく事項ではあるが、役員会開催日程との関連もあるので会長に一任して欲しい旨の提案を行い確認されました。

最後に庄司生活環境部長から、ゴールデンウイーク中のゴミ収集・資源回収についての説明を行い、 英語・中国語・ネパール語等での収集日程を記載したチラシ(後掲)を各世帯配布していく旨の報告 を行ないました。





